

当社における健康経営の取り組みについて

< 当社の健康経営の取り組みについて >

当社では、健康経営優良法人 2019 から 7 年連続で健康経営優良法人・ホワイト 500 の認定を受けています。また今年 4 月、「健康経営」を軸とした従業員に対する健康づくりの活動が評価され、日立健康保険組合よりコラボヘルス推進アワード 2024「優秀賞」を頂戴しました。これらの評価は、従業員一人ひとりの日頃からの健康に対する意識の向上と健康行動の実践が積み上げられた結果と捉えています。

< 健康経営の意義について >

従業員の皆さんが日々健康な状態で働くことは、一人ひとりが持つ能力やスキル等が発揮されやすくなり、日々の業務の生産性が高まります。また、会社が実施する健康づくり施策に参加することで、同僚や他の部署の人との会話が生まれやすくなり、従業員間や組織間でのコミュニケーションの活性化が図られ、良好な関係性のある働きやすい職場づくりにつながります。心身ともに健康に働く従業員や働きやすい職場が増えることで、会社業績や企業価値向上に寄与するものと考えています。

< 当社の Mission と健康経営のつながりについて >

当社のめざす Mission は、「卓越したリスクソリューションの提供を通じて、お客さまと社会のより良い未来に貢献する」であり、この実現に向け「従業員が自発的に健康保持・増進に取り組むことにより、自らの活力向上や生産性向上等の組織活性化を通じて事業に貢献する」を健康経営推進方針と定めています。健康診断やストレスチェック、従業員意識調査等の結果を踏まえると、自発的な健康マインドの醸成とその実践、高ストレス対応、運動の習慣化、良質で十分な睡眠の確保、女性・高齢者の健康づくり等が課題として挙げられます。これらに対し、健康診断受診徹底による病気等の早期発見・早期治療への誘導、各種セミナーやグループウォーキング等を通じた心身の健康づくり、計画的な年休取得や長時間労働抑制による労働時間の適正化、1on1 ミーティング等を通じた心理的安全性が担保された職場づくり等に取り組んでいき、病気やケガのない身体と仕事/日常生活に対しポジティブで充実した心理状態を維持できるよう会社として支援していきたいと考えています。

以上

2025 年 9 月

株式会社日立保険サービス

取締役社長 鈴木 庄一郎